

## 目標達成計画

作成日: 令和 6年 2月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	介助の中で身体拘束をするような事態はなかったが、身体拘束排除委員会を行っていなかった。	身体拘束排除委員会を行っていく。	来年度4月から高齢者虐待防止委員会を立ち上げる。その中で身体拘束排除委員会も含めて実施する。身体拘束の項目を職員も把握しチェックを行なう。それをカンファレンスで報告する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の報告書を有効活用していない。	運営推進会議の報告書を有効活用してとぎしの家での活動状況等をアピールする。	報告書の内容を変更する。報告書内容は運営推進会議で報告する。ご家族に関しては郵送し、地域に向けては法人のホームページに報告書載せる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。